

むかし あったぞな

あるところに、じいさんとばあさんがいました。

ある日のこと、じいさんは、山にしば刈りに行きました。すると、しげみからきじが飛びあがったので、見に行くと、きじのたまごがありました。

「これは、いい物を見つけた」と思って、じいさんは、きじのたまごを持って帰りました。そして、ばあさんに、

「このたまご、煮て食べよう」といいました。ばあさんは、

「煮て食べるより、綿に包んで抱いて寝よう」といいました。ばあさんが、きじのたまごを抱いて寝ていると、夜中に、おぎやあとといって、たまごから男の子が生まれました。じいさんとばあさんは、

「なんとうれしいことだ。大事に育てよう」といって、その子に、きじない太郎と名前をつけて、かわいがりました。

きじない太郎は、だんだん大きくなって、ある日のこと、

「じいさん、ばあさん。おれ、鬼が島に行つて、鬼の目玉を取つて来る」といいました。じいさんとばあさんは、

「鬼が島なんて、おまえなんかが行くところではないから、行くな」といいました。けれども、きじない太郎は、何でもかんでも行くといって聞きません。とうとう、出かけて行きました。

きじない太郎が、ずっとずっと歩いて行くと、かやくさの橋のたもとで、じゃんぐじやんぐと、こぶしで岩を割っている子どもに会いました。きじない太郎が、

「おまえはだれだ」というと、子どもは、

「おれは、いわない太郎だ。そういうおまえはだれだ」といいました。

「きじない太郎だ」

「きじない太郎、おまえはどこへ行く」

「鬼が島に鬼の目玉を取りに行く」

「それならおれも連れて行つてくれ」

こうして、きじない太郎といわない太郎は、ふたり連れだって歩いて行きました。

ずっと歩いて行くと、こぶしで竹の節ふしを割っている子どもに会いました。

「おまえはだれだ」

「おれは、たけない太郎だ。そういうおまえたちはだれだ」

「きじない太郎だ」

「いわない太郎だ」

「おまえたちはどこへ行く」

「鬼が島に鬼の目玉を取りに行く」

「それなら、おれも連れて行ってくれ」

こうして、たけない太郎もいっしょになって、三人連れだって歩いて行きました。

ずっと歩いて行くと、鬼が島に着きました。

きじない太郎が、

「今晚こんばんひと晩泊とめてくれないか」というと、鬼たちは、

「何なんしに来たんだ」とききました。

「相撲すもうをとりに来たんだ。おれが負けたら、おまえたちに飲のまれてやる。でも、おまえたちが負けたら、目玉をもらう」と、きじない太郎がいうと、鬼たちは、

「おもしろいことをいうなあ」といって、相撲をとることになりました。

まず、たけない太郎が、鬼と相撲をとりました。たけない太郎は、ころつと負けてしまいました。そして、鬼に飲まれてしまいました。つぎに、いわない太郎が相撲をとりました。いわない太郎もころつと負けて、鬼に飲まれてしまいました。

今度は、きじない太郎の番になりました。すると、鬼の大將たいしょうの酒呑童子しゅんどうじが出て来て、

「今度はおれが相撲をとる」といいました。きじない太郎は、心細くなってしまいました。けれども、

「こいつに勝たないと、殺ころされるし、目玉もとれない。なんとしても勝たねばならない」と思って、がんばりました。長いこと取っ組んでいましたが、いつまでたっても勝負がつきません。けれども、とうとう、酒呑童子がころりと転ばされてしまいました。

きじない太郎は、酒呑童子の大きな目玉をとって、大きな袋ふくろに入れました。そして、小さな鬼たちはみな目玉をとってから焼やき殺しました。それから、家にもどって行きました。

かやくさの橋までもどって来ると、橋の上で、目の見えない旅たびのお坊さんぼうに会いまし

た。お坊さんが、きじない太郎に、

「どこへ行くんだ」とききました。

「鬼が島に鬼の目玉を取りに行ってきたんだ」と答^{こた}えると、お坊さんは、

「おや、何とめずらしいものだ。鬼の目玉なんか見たことがない。見せておくれ」といいました。きじない太郎は、断^{ことわ}りましたが、あんまり頼^{たの}むので小さい鬼の目玉を見せました。

「もっと、大きい目玉もあるんだろう。それを見せておくれ」と、お坊さんがしつこくいうので、とうとう、酒吞童子の大きな目玉を見せました。すると、お坊さんは、

「これは、おれの目玉だ」といって、目玉をつかむと、川にすぽりと入ってしまいました。それからというもの、酒吞童子は、おいおち魚という魚になって、人を見れば取って食うようになったそうです。

先に焼かれた小さな鬼たちは、灰^{はい}になったとき、蚊^かになって、人につくようになりました。けれども、村に鬼が出ることは、なくなりましたとさ。

どっと はれ

村上郁再話

資料『秋田むがしこ2』今村義孝、今村康子／未来社